

北東北の樹木図鑑とハンドボール教材  
ビデオを作った

あ べ ぶ じ お  
安 倍 富 士 男 さん



教えることが何より好きかもしれない

88年から盛岡白百合学園  
高教諭。盛岡市東松園3の  
16の7。43歳。宮城県鳴瀬  
町（現東松島市）生まれ。



樹木五十種を紹介した「北東北の樹木図鑑」（いわて森林再生研究会発行）を執筆、同時進行でハンドボールの小学生用ビデオを作

成した。て森林再生研究会発行）を執筆、同時進行でハンドボールの小学生用ビデオを作

顧問になり「樹木を知れば、生徒と山に登る楽しみが百倍になる」と勉強を始めた。自身のホームページに樹木の写真入りデータベースを制作。これがコンテストで優秀賞を受賞、多くの目に留まり出版につながった。

ビデオ作りは、やはり経験のないまま三年前にスポーツ少年団の指導を引き受け、指導法として考えついた。動画編集やパッケージデザインを学び、何度も挫折しかけながらの作業だった。

たという。

「専門家や上級者でも、人に伝えるのがうまいわけではない。教えるのは教育者である私の仕事」と使命感を熱く語る。

スボ少指導は四人の子が全員ハンドボールをしたのが縁で、スポーツウーマンの妻恭子さん(43)と協力。現在は地域の社会人チームでプレーに参加し、県内の競技普及・広報活動にも携わる。

この春、県立大大学院に入った。「効果的な学習指導」のテーマ追究に意欲を燃やしている。

「愛情が入ってわが子のよう」という作品はどちらも、初心者向け。作った本人が素人だからこそ分かりやすさが好評だ。

中学、高校時代はバスケット部で活躍。趣味はガーデニング、スキー、カヌー。ダイビングは国家資格を持つ。

五年前に勤務校で登山部

折しかけながらの作業だった

（寿 桂）